



株式会社 **CE** ホールディングス



個人投資家向け 会社説明会資料



証券コード4320



2024年 5月



- 電子カルテシステムなど、**病院で使用される医療情報システム**の開発・販売・運用が、グループの主な事業です。
- **電子カルテシステム**の導入件数は**約900件強の実績**を有し、300床未満の**中小病院**に強みがあります。
- 病院内の効率性・安全性向上に加え、医療データの利活用により、**様々な社会課題の解決**に向けこれまでになくサービスを提供していきます。



01. 医療に関するトピックス

02. 事業内容

03. 中期経営計画2026

04. 2024年9月期業績見通し

医療に関わるトピックス



令和6年度 診療報酬改定における医療DX推進

医療DX推進体制整備加算の新設

マイナ保険証利用により得られる薬剤情報等を診察室等でも活用できる体制を整備するとともに、電子処方箋及び**電子カルテ情報共有サービスの整備**、マイナ保険証の利用率を要件とし、医療DXを推進する体制を評価する。

→**医療機関の報酬が上昇（総計48点）**

<施設基準>

- ・電子カルテ情報共有サービスを活用できる体制を有していること。
(経過措置 令和7年9月30日まで)

➡ 電子カルテシステムの普及を後押し





- 01. 医療に関するトピックス
- 02. 事業内容**
- 03. 中期経営計画2026
- 04. 2024年9月期業績見通し

電子カルテシステムとは



患者の状態を記録するだけでなく、検査・薬・給食等の指示伝達、診療費の計算等、病院内の様々な業務を行う、大規模なシステム。

診療記録システム

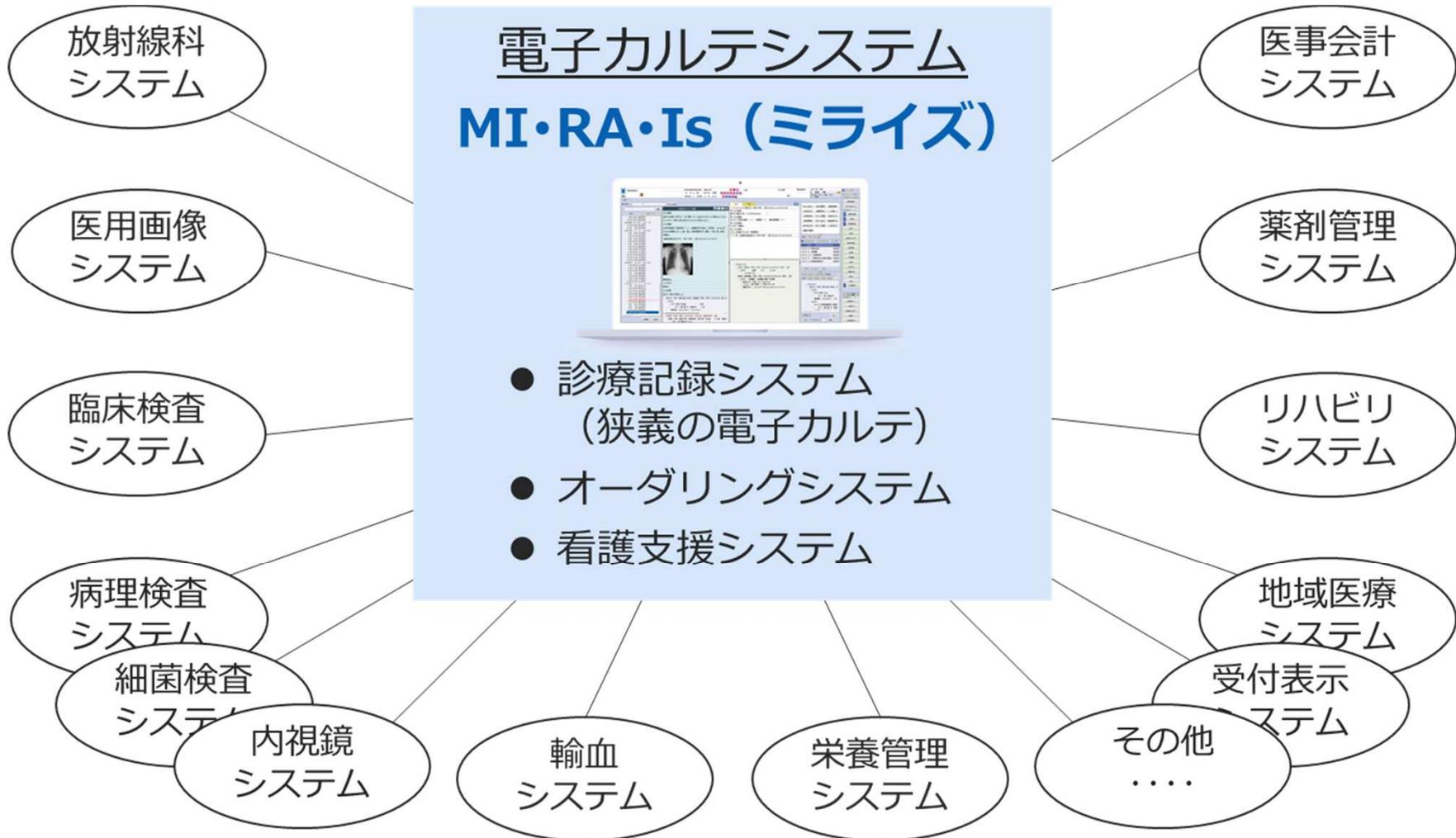
オーダリングシステム



電子カルテシステムとは



医療機関施設内の様々なシステムとつながっている。

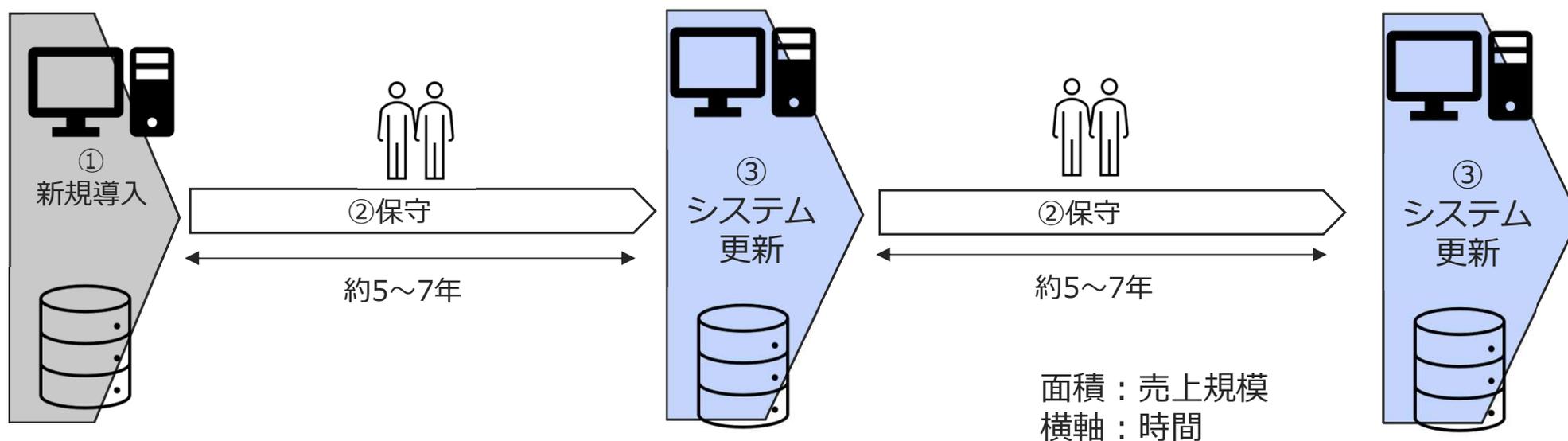


電子カルテシステム ビジネスの特長



当社は全国の**932医療機関**に対し、下記ビジネスサイクルにて**安定した継続型**のビジネスを展開。

1. 他社システムへの切り替えコストが高いビジネス
2. 3つの収益源によるストック型のビジネス
 - ①新規顧客獲得による収益（都度）
 - ②保守による収益（毎月）
 - ③システム更新による収益（約5～7年毎）



電子カルテシステム新製品

「MI・RA・Is V（ファイブ）」

2024年1月15日より販売開始し、パイロットユーザーとして独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）北海道病院にて、2024年1月より稼働を開始。販売開始から1年間で120セットの販売を目指す。



ミライズ ファイブ

MI・RA・Is V FIVE

【特徴】

01



仕事効率の向上

医療従事者のタスクシフト・タスクシェアを推進し、いつでも・どこでも・誰でも使いやすい電子カルテです。

02



医療安全

様々な脅威から大切な医療情報を守り、医療行為に対する安全性を高めることで、安心・安全な医療を提供・得ることができます。

03



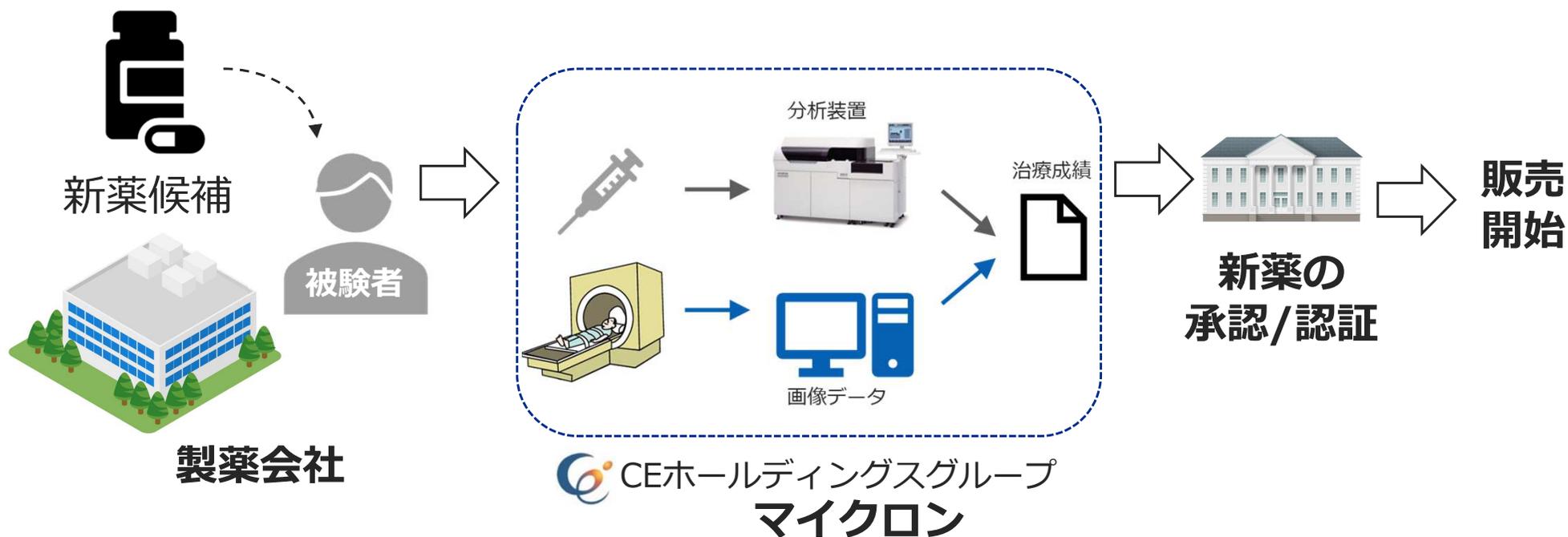
経営支援

様々な医療情報から、自院の課題を探り、健全な病院経営を支援します。

医薬品・医療機器の開発業務受託



臨床試験において、データを収集・解析し、医薬品や医療機器等の有効性や安全性を評価。画像解析を利用した開発業務受託は、**国内・アジア圏で最多の実績**、国内市場規模は約2,200億円。（※）



※2022年5月25日
日本CRO協会年次業績報告

プログラム医療機器の認証取得支援



医療機関で患者の診療に使用するソフトウェア（プログラム医療機器SaMD※1）の開発・販売。

医療機器会社を製薬会社等に紹介するサービスを呼び水に、医療機器の**認証取得支援を受託するビジネスモデル**。

同製品の医療機器認証取得支援では**国内トップの実績**。（※2）



【サービス参加企業】



※1 SaMD : Software as a Medical Device

※2 自社推定

プレスリリース紹介①



株式会社RUTILEA（ルテリア）とAI事業開発の協業について

プレスリリース日：2024年5月28日

- ✓ 医療・ヘルスケア分野におけるノンバーバル情報（注）を活用したAI事業開発の協業に関する基本合意書を締結。
- ✓ 「人の能力を高めるAI」を基本コンセプトに、利用者の能力と仕事の質を向上させるシステムの開発が目標。

（注）挙動や沈黙、表情の変化等非言語的な情報



株式会社Rutilea

所在地：京都市

代表者：代表取締役社長 矢野 貴文

事業内容：AIを活用した自動化による生産性向上

【Rutilea注目ポイント】

1. サウジアラビア王国の政府系投資ファンドが出資。
2. 豊田通商（株）、丸紅（株）、パナソニックHD（株）など大手が顧客。
3. Forbes紙 世界にイノベーションを起こす30歳以下のアジア圏の技術者に同社最高技術責任者の柴田氏が選出。
4. AIのクラウドサービスを福島で提供開始。

プレスリリース紹介②



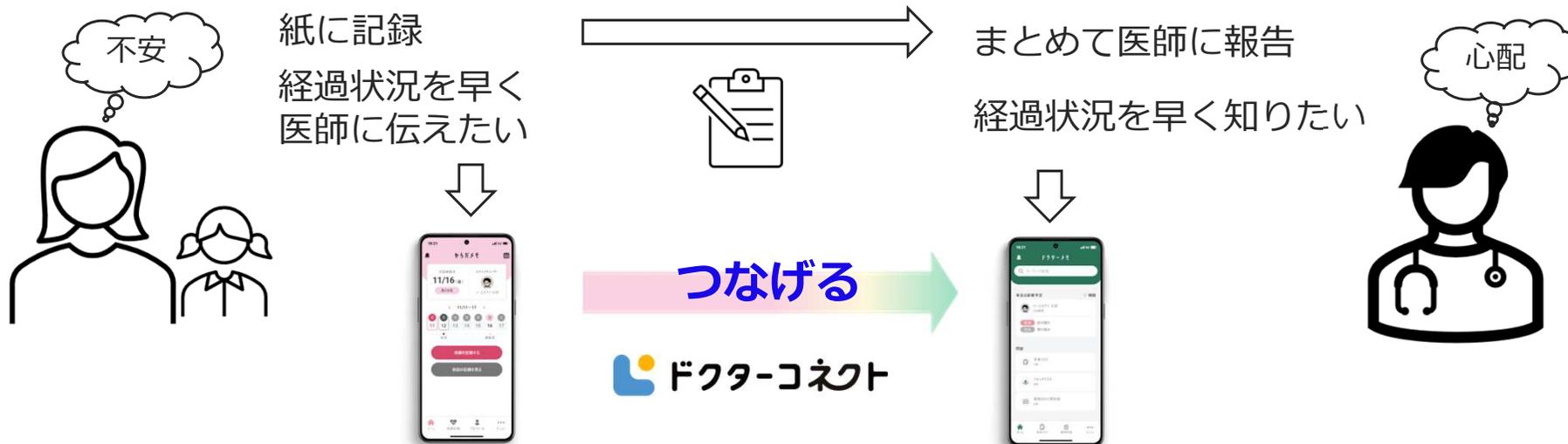
スマートフォン向けPHRサービス「**ドクターコネクト**」の経口免疫療法での活用について

プレスリリース日：2024年5月28日

(株)シーエスアイは**あいち小児保健医療総合センター**の協力、監修の下、ドクターコネクトでの経口免疫療法（注）での活用を開始。

小児・保護者

医師など



(注) 経口免疫療法

食物アレルギー患者に対して、原因食物を少しずつ食べていくことで、原因食物が食べられるようになることを目指す治療法



- 01. 医療に関するトピックス
- 02. 事業内容
- 03. 中期経営計画2026**
- 04. 2024年9月期業績見通し

主な事業の3年後の姿



電子カルテシステム関連



病院等医療機関
向けの事業

- 安定的に営業利益率10%以上を確保。
- 更に売上高を拡大し、利益の絶対額を拡大。

PHRサービス関連 (Personal Health Record)

ドクターコネクト



個人（患者や医療従事者）
向けの事業

- 2025年には利用者数100万人を達成。
- 他社サービス連携により利用者数獲得を加速。

「電子カルテシステムベンダー」の枠を超え、
強みを生かしたユニークな企業グループへ

医薬品・医療機器 開発支援



製薬会社・医療機器
メーカー等向けの事業

- イメージング事業のアジアトップを維持。
- 自社開発プログラム医療機器を現状2製品から5製品へ拡大。

デジタル マーケティング支援



企業・組織
向けの事業

- 制作主体から、デジタルの広告・マーケティング支援へ領域を拡大。
- 医療・ヘルスケア業界向けの多数の実績獲得。

中期経営計画 2026 中期目標



2026年9月期に売上200億円、営業利益 21億円を目指す。

前回計画（中期経営計画 2025）の目標値を維持。



新規事業創出の取り組み（医療データ利活用）

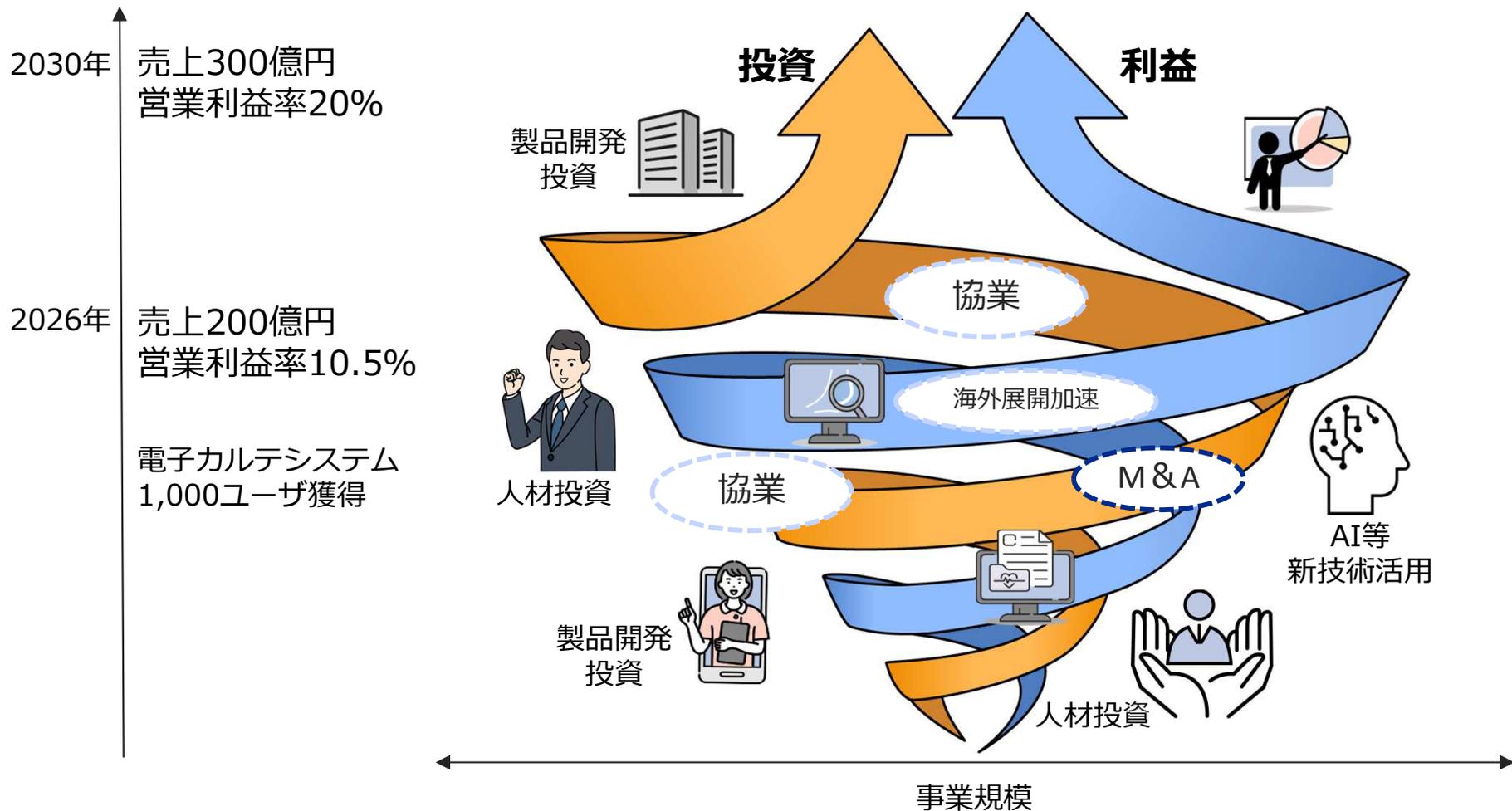
現在のレセプト/健診データ中心の取り組みを更に深化
当社ならではの強みで新たな社会価値を創造してゆく。



2030年に向けて



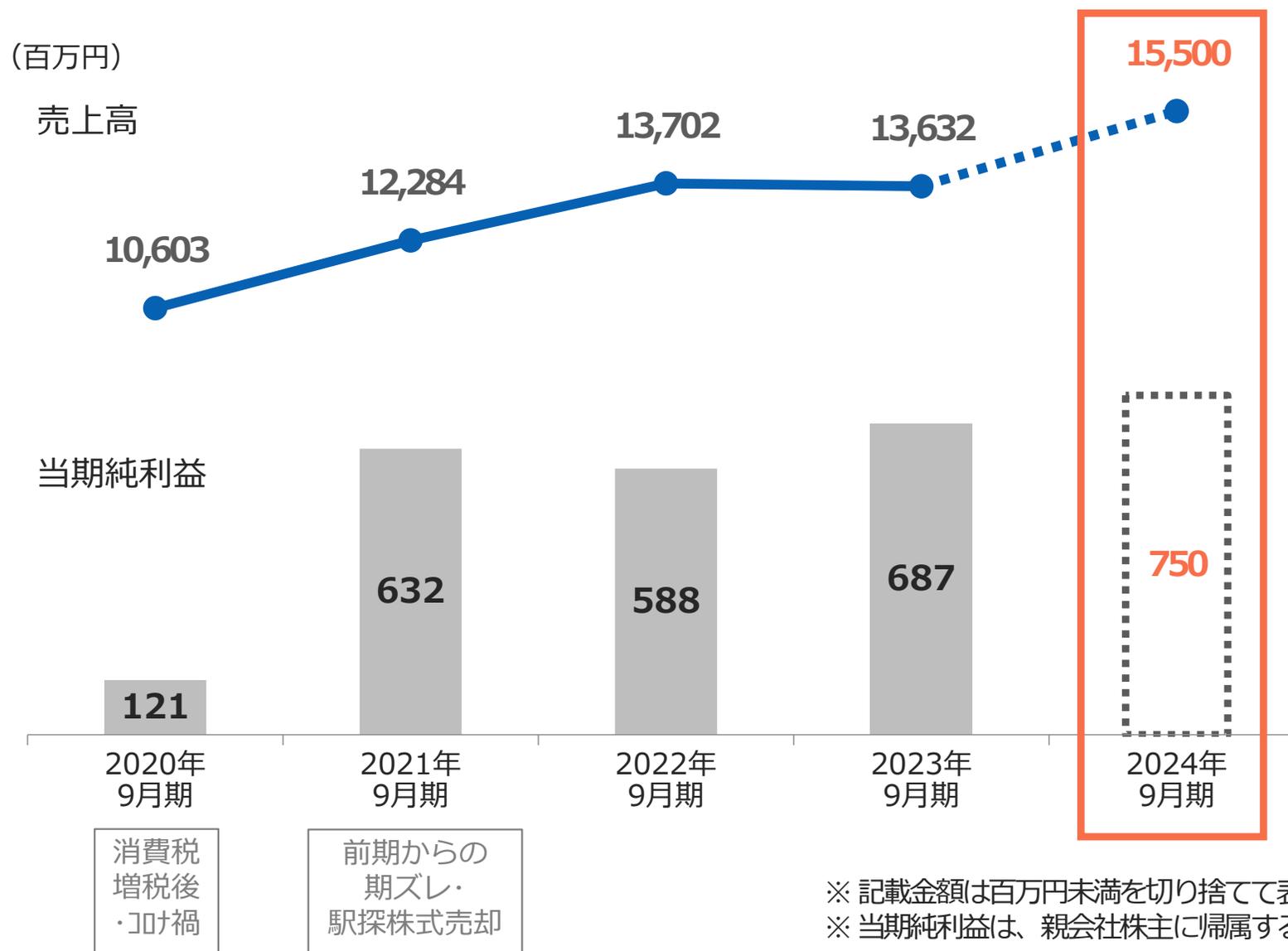
「事業からの利益創出」と「人材育成・事業拡大・経営基盤強化への再投資」を両輪に好循環を生み出し、**2030年に営業利益率20%を目指す。**（売上高 300億円を想定）





01. 医療に関わる身の回りの変化
02. 会社概要及び事業内容
03. 中期経営計画2026
- 04. 2024年9月期業績見通し**

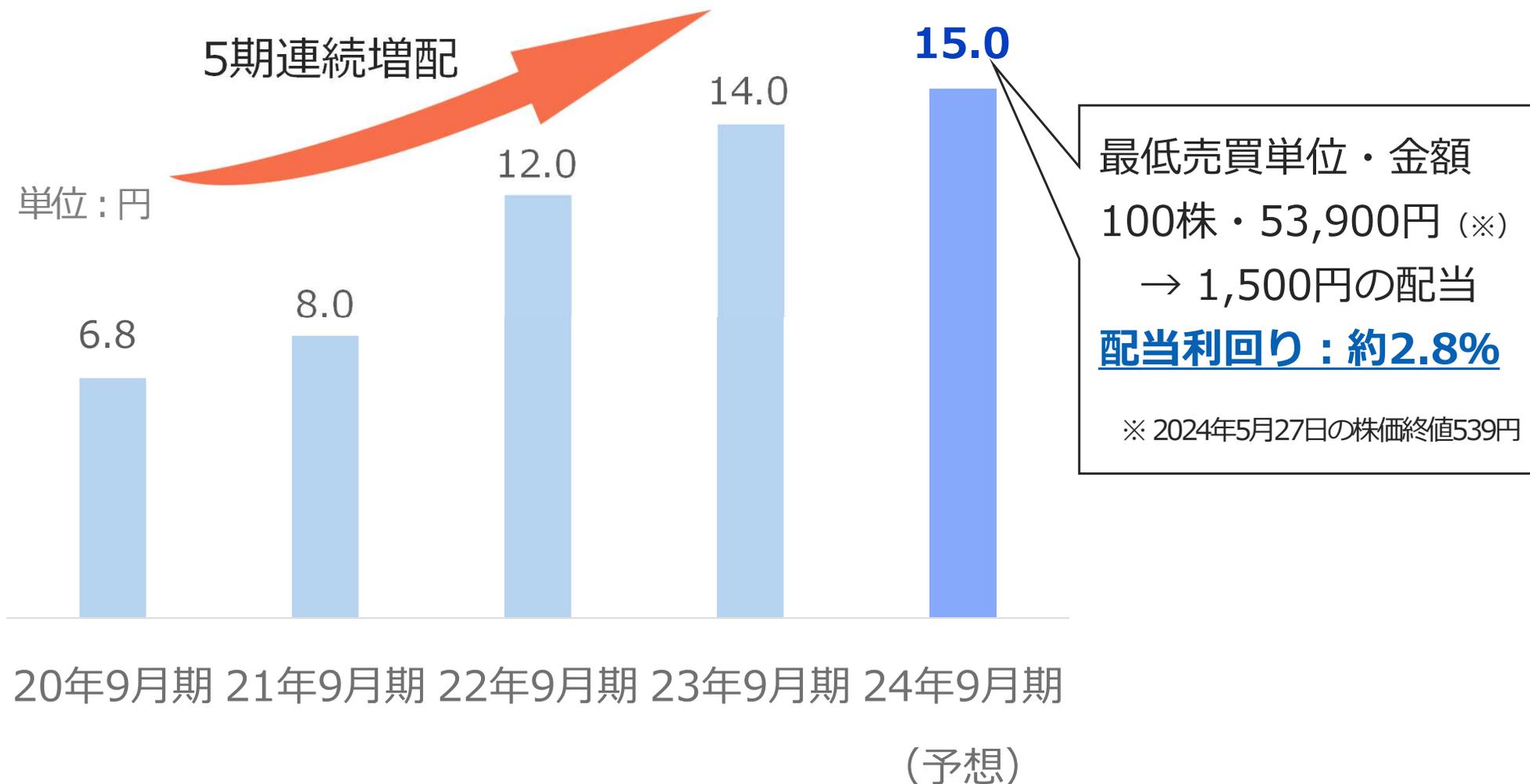
2024年9月期 業績見通し



配当について



株主尊重を第一義として考え、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していきます。



会社概要



持株会社



CEホールディングス

設立：1996年3月
本社：札幌市
資本金：約12億円
市場：東証スタンダード
札幌
(証券コード 4320)

代表取締役会長：
杉本 恵昭
代表取締役社長：
齋藤 直和

事業会社

持株比率



シーエスアイ

100.0%

電子カルテシステム「MI・RA・Is」を中心とした医療システム開発と受託システム開発



Mocosuku

57.5%

医療とWebの知見を活用した、産業保健事業、人材事業、マーケティング事業



エムシーエス

51.0%

看護業務システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



マイクロン

70.6%

イメージング技術を活用した、効率的な臨床開発支援



イムフロンティア

マイクロン100.0%

臨床開発に必要な、高度な人材の派遣



デジタルリノベーション

100.0%

医療情報システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



サンカカンパニー

100.0%

企業やサービスのデジタルマーケティング実行支援とデジタルマーケティング人材を育成



- 電子カルテシステムなど、**病院で使用される医療情報システム**の開発・販売・運用が、グループの主な事業です。
- **電子カルテシステム**の導入件数は**約900件強の実績**を有し、300床未満の**中小病院**に強みがあります。
- 病院内の効率性・安全性向上に加え、医療データの利活用により、**様々な社会課題の解決**に向けこれまでになくサービスを提供していきます。



ご清聴ありがとうございました。



個人投資家向け 会社説明会資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)

株式会社 C Eホールディングス
経営・事業企画室
TEL.011-861-1600